

平成 30 年度 山口県肝疾患コーディネーター養成講習会 開催報告

山口大学医学部附属病院
肝疾患センター事務局

平成 30 年 9 月 2 日 (日) ANA クラウンプラザホテル宇部にて、山口県の委託を受け、山口大学医学部附属病院主催で、看護師・保健師・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカー・臨床検査技師、理学療法士、作業療法士の方を対象とした、平成 30 年度山口県肝疾患コーディネーター養成講習会を開催しました。

山口県健康福祉部健康増進課 石丸課長、山口大学医学部附属病院 肝疾患センター坂井田センター長による開講の挨拶後に以下の講義が行われました。

講義 内容	演 者
肝炎医療コーディネーターとは	山口大学 日高 勲
講義①：B型肝炎	山口大学 久永 拓郎
講義②：C型肝炎	山口大学 日高 勲
講義③：脂肪肝（NASH、アルコール性肝障害）	山口大学 松本 俊彦
講義④：肝硬変の合併症	山口大学 岩本 拓也
講義⑤：肝癌	山口大学 前田 雅喜
講義⑥：肝炎ウイルス検診	山口県 健康増進課 宮下 洋一
講義⑦：公的助成制度・身体障害者認定制度	山口県 健康増進課 東 弘明
講義⑧：肝炎患者の声	
講義⑩：肝炎患者のケア	山口大学 増井 美由紀
講義⑪：コーディネーターの活動	阿知須共立病院 石田 千鶴

各分野の先生方の講演に真剣に聴講する様子が見受けられ、参加者の意欲の高さを感じ取ることが出来ました。また、本年度より新たにプログラムに追加した「患者さんの生の声」を熱心に傾聴されていました。

講義後のテストでは全員合格となり、111名の肝疾患コーディネーターを養成することが出来ました。閉講式では、日高肝疾患センター副センター長より認定証と受講証書が授与されました。

この度は、県内の医療機関の方々に講習会に受講して頂き、誠にありがとうございます。本年度は定員を超えるお申込みがあった為、受付をお断りする事態となり大変ご迷惑をお掛けしました。本講習会は毎年開催される予定ですので、これからも皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今後ともご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。

《講習会風景》

ANA クラウンプラザホテル宇部にて

